

チケットづくり

それぞれのお店のプレゼンをした後は、みなで店を利用するときの共通のお約束を相談しました。

「お店で買い物するときはどう交換する？」
「ゲームをするときもどうしよう？」と、、、
「お金を作ってそれと交換するのは？」と意見も出ましたが、「でも赤ちゃんってお金のことわからない？」「数字むずいし、」と様々な意見が飛び交う中、「チケットで交換やったらわかるかも！」とナイスアイデアが！それを弾みに「0、1歳の赤ちゃんはチケット持てなさそうだからユニバみたいに無料にしよう」とこどもならではの面白い意見も挙がりました。

どーやって かいたら
あかちゃんたちが わかって
くれるかなあ～？

だいちの取り組み～part 2～

アルバイト

クッキングで使用する食材をスーパーへ購入する為に始まったお手伝い（アルバイト）は午睡後のお友達を気持ちよく起こしていく「おはよう活動」と「布団運び」になりました。おはよう活動ではやさしくトントンをしながら心地のいい声で「おはよ～」と囁いてくれたり、まだ少し眠そうな子には「ねむたいよなあ～わかる～また後で起こしにいくわ」とこどもならではの共感力で起こしてくれてます。布団運びはもうお手の物。「ふん！」と力強い声と共に運びまくりです。一仕事終わると、念願のお給料タイム。もらったお金をニヤニヤしながら嬉しそうに貯金箱にいれてます。

看板づくり

お店の準備もかなり進み、お祭りの雰囲気を少しでも感じてもらいたく絵本「えんにち」を読みました。こども達なりにいろいろ感じたことがあったようで「みんなに楽しんでもらいたいね」「行列になったらいいんだね」「お店いっぱいだけどのお店かわかるかな」「看板あったほうがいいのかもね」とイメージを繋げて絵本の世界から実際の自分たちのお店の姿と照らし合わせて次は何を作ろうかと考える様子が見られました。そうと決まればオリジナル看板作りのスタートです！看板を見ながら「これでお店選びで道に迷わなくなるね♡」と安堵してました。

『えんにち』という本を見ながら・・・
「どーやっておみせをつくる？」
「むずいな・・・」と絵本を見ながらお友達と話していました。

ゲーム・商品づくり

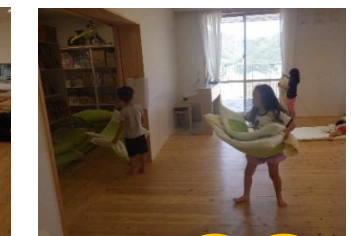
お店のコンセプトが定まり、ゲーム部門と食べ物部門それぞれの商品作成がスタートしました。的当て、輪投げ屋では的になる物と輪っかを通す棒とその土台を作ります。作っていく中での気付きも多く見られ、輪投げの棒は木の棒をそのまま使う予定でしたが、「棒に色を塗って見たらおもしろいかも！？」と考え色を塗っていました。的当てもプラスチック容器に水を入れていたのを色水に変更してカラフル的なを作りました。よーよ一つでは本物の水風船を使う予定でしたが、「もし割れたらかわいそう」と新しい意見が出て乳児さんは手作り水風船、幼児さんには本物の水風船と変えていました。食べ物屋さんとお面屋さんの商品は作る数がかなり多かったのですが、そこはさすがだいち組お友達同士の垣根を越えてみんなで協力して作ってくれました。商品を作っているこどもたちの会話で、「この商品ももらったらよろこんでくれるかな？」「どんな顔してくれるかなー？」と買ってくれたお客さんのことを想像しながらにんまり



「バイトお疲れ様です」「いえ～い！⑩円GET！」



「いつになったら
お金たまるんだろ？」
がんばろ！」



だいちの取り組み～part3～

何日もかけ、お友達と相談しながらゲームや商品を作ってきました。
ゲームや商品が出来たら、次はお店屋さんとお客さんに分かれてどうやって売るか
のデモンストレーションをしてみました。
実際にやってみて、もっと良くなる方法や、改善策を皆で話し合い、よりよい物
ができるようにと考えていました。
自分の意見ばかりでなく、相手の意見にも耳を傾ける姿が見られるようになって
きて、成長を感じました。

わ
な
げ
や
さ
ん



「いらっしゃいませ～」
「わなげさせてください。」



「あれ？どこから、
どーやってなげる？」



どこから、どうなげたら
よいのか、皆で作戦会議！



どこから、どうなげたら
よいのか、皆で作戦会議！



わ
た
あ
め
や
さ
ん



「いらっしゃいませ～」「何味のかき氷にしますか？」「何味が
ありますか？」と店員とお客さんのやり取りをし、かき氷機は1台しかなく、
喧嘩になりかけるものの、「順番でやろう！」と素敵な一言で
仲良のかき氷を作っていましたよ。話し合いでは、「スプーンがないから食
べられない」という意見がでて、早速、スプーンを各クラスからかき集めて
いました。

か
き
ご
お
り
や
さ
ん



乳児さんのヨーヨー
水に浮かんでるように
したいから、段ボール
じゃなくて、青い入れ物
にしよう！

よ
ー
よ
ー
つ
り



投げる目印も出来て、これで
お客さん困らないね！

箱が可愛くないとの意見が・・・



や
ま
と
あ
て
さ
ん



的の準備をし、お客さんに実際投げてもらうと・・・中々倒れない・・・
そこで、改善策の話合い。「赤ちゃんには無理や！」「重いからや！」
「色水減らしたら？」「いいね！」など充実した話し合いが行われました。
そして、「地面に置いたら当てにくいから、高くしたら？」と新たな意見
もできました。

お
め
ん
や
さ
ん



い
お
ま
い
か
め
せ
ら
が
ん
！
っ
し
や
い
で
は
す
か

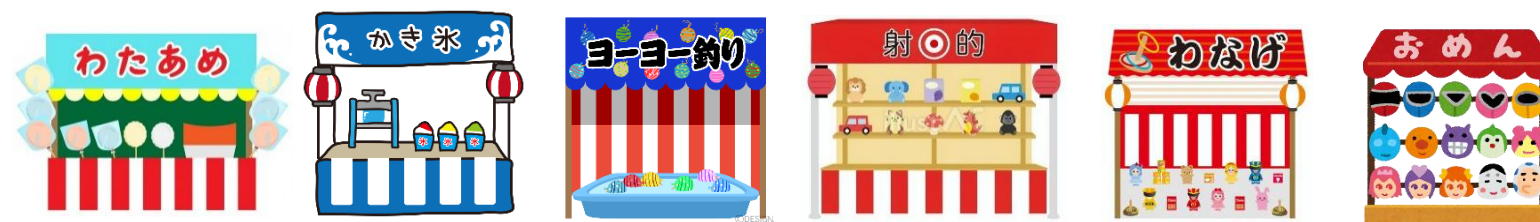


く
こ
だ
の
こ
ん
に
お
ち
め
は
。さ
い
。ん

おまつりごっこの準備を進める中で、初めは「自分たちが楽しみたい！」という気持ちが大きかった
こどもたち。けれども、『えんにち』という本を読んだり、実際に物づくりを経験したりする中で
「みんな、楽しんでもくれるかな？」「楽しんでもらえたらいいな」とだんだん相手の気持ちを考えられ
るようになってきました。その姿に、私たち保育者も胸があたたかくなりました。

まだ本番はこれからですが、「だいちのつどい」を作り上げていく過程では、友だちと意見がぶつかる
こともあれば、思うように進まず悩むこともありましたが、それでも一人ひとりが力を出し合い、
励まし合いながら取り組んできたこどもたち。

当日は、12人のこどもたちが力を合わせて「えんにち・おまつり」を完成させてくれる
ことでしょう。どうぞ楽しみにしててください。



だいちのつどいの取り組み～part4～



お買い物に行く前にだいちの部屋に集まると・・・
貯金箱のお金が本物のお金になっている事に子ども達はビックリ！「魔法で本物のお金になったのかな？」と不思議そうにしていました。
そこで、皆が毎日コツコツ頑張ってバイトして稼いだお金、3000円でだいちのつどいで使う食材を買いに行くことになりました。

村山先生チーム

・小麦粉・やきそば3つ買いに行こう！！



お買い物に
レッツ ゴー！！

店内をドキドキしながら、歩いていたこどもたち。予め、カゴを持つ人、商品をカゴに入れる人、お金を払う人と役割分担を決めて買い物していました。「どこにあるのかな？」「これでいい？」と確認しながらカゴに入れていました。



小麦粉発見！！と思いきや、片栗粉を・・・



通路があるから、足形の所で待つんだよと伝え・・・



会計を待ってる間。お菓子への誘惑もありましたが・・・



一番ドキドキしていたのは、お会計の時。この表情を見て下さい！



お金払う係の子もドキドキ！財布から、お金を取り出し頑張っていました。



おつりもしっかり財布に直してくれました。



買った物の袋詰めも協力し、役割分担を決めながら入っていました。



重たい荷物をお友達と協力しながら運んでくれている微笑ましい姿！

小谷先生チーム

・豚肉・ウインナー・チーズを買いに行こう！！



ドキドキ！お買い物スタート！



かごをしっかりと持ち商品を運んでくれました



「これであってる？」と聞きながらも何を購入するのか覚えてましたよ。



お金を数えながら定員さんに「お願いします」と渡していました。

招待状を渡しに行ったよ！！



愛彩果の八百屋さんで野菜を買いました。



いっぱいある野菜の中から、ピーマン・キャベツ・人参を探しました。



役割分担しながら、買い物をしました。

アルフラにおかいもの

みんなで力を合わせて、稼いだバイト代で、だいちのつどいで使う食材を買いにいきました。
買いに行く前に、グループに分かれ役割分担を決めました。すると、相手の思いを受け入れながら、話し合う姿が見られました。
実際スーパーに着くとドキドキしている表情の子どもたち。2グループに分かれて、買い物をしました。
レジに立つ子どもたちの表情は固まっていました。
お金を払い、エコバックに商品を詰め、集合場所に行くまでの道中で、「おかいもの できたなー。なんか、ドキドキしたな」と子ども同士での会話が聞こえてきました。
初めての経験を通して、子どもたちの心のどこかに、そっと残っていくものがあつたのではないのでしょうか。

Shop
OPEN

